

公募審査(採択)結果の公表

令和6年1月23日
経済産業省商務情報政策局情報技術利用促進課

事業名: 令和5年度「未踏的な地方の若手人材発掘育成支援事業費補助金」

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
TOPPAN株式会社	7010501016231	859,956,000

(提案事業者名)

- ①TOPPAN株式会社
- ②株式会社JTB
- ③ランドブレイン株式会社

(審査委員属性)

- 一般社団法人役員
- 株式会社役員
- 独立行政法人職員
- ※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
TOPPAN株式会社	55/100	51/100	76/100	182 /300

提案事業者名	応募資格 (適/不適)	提案内容	本事業の目的との合致	事業の実施方法、実施スケジュール	本事業の成果を高めるための効果的な工夫	本事業の関連分野に関する知見	本事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制	コストパフォーマンス・適正な積算	ワークライフバランス等推進・賃上げ	事業全体の企画及び立案並びに根幹に関わる執行管理部分について、委託・外注を行っていないか。 (○/×)	業務管理費に対する委託・外注費の額の合計の割合が50%を超えていないか。超えている場合は、相当な理由があるか。 (○/×)	合計
TOPPAN株式会社	適	26	10	16	54	30	26	14	6	○	○	182

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
TOPPAN株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・SlackなどのITツールを活用してシームレスな連絡体制を構築すること。 ・間接補助事業者への補助率が2/3以内になり間接補助事業者が本事業を立ち上げるハードルが上がるため、自走の仕組みを手厚くする必要があるが、その提案が弱く感じる。令和4年度補正の間接補助事業者へのヒアリングなどを通して課題を吸い上げ、対策を練って欲しい。 ・本事業で発掘育成された人材がこれにとどまらず、起業等につなぐためにも未踏修了生や地域のスタートアップでのインターンの機会提供などの方策を検討すること。 ・再委託先の執行内容や体制まで検討した上で積算されており、予算の内訳が透明になっていることについては評価できる。